

高知新聞

須崎工高

熱戦！ドラゴンカヌー 須崎工高



息を合わせてドラゴンカヌーをこぐ生徒たち
(須崎市の浦ノ内湾)

【須崎】須崎工業高の恒例行事、ドラゴンカヌー校内大会がこのほど、須崎市の浦ノ内湾で開かれた。全校生徒約250人が12チームに分かれ、全長およそ20分のカヌーで熱戦

を繰り広げた。

くりの大切さを学び、生徒同士の連帯感を深めようと2002年から開いている。湾内に設けた200分の直線コースでタイムを競った。カヌーには約20人の生徒が乗り込み、「いち、に！」と息を合わせてパドルを操りながらゴールを目指した。

優勝した機械科2年生チームの山本卓朗さんは「勝ちたいと思って、みんなで必死に頑張りました」と笑顔を見せていた。

25日には市内外の高校生が競う「ドラゴン甲子園」、8月6日には県内外の計49チームが参加する市ドラゴンカヌー大会が開かれる。

(山本 仁)

クラスの団結



海面を疾走する

ドラゴンカヌー！